

## 第2回 ERL シンポジウム～持続可能な社会に向けて～開催のご案内

ERL シンポジウム実行委員長 足立伸一

高エネルギー加速器研究機構では、放射光施設の次期計画として、エネルギー回収型リニアック (ERL) 光源の建設立案を進め、現在、試験加速器 (コンパクト ERL) の建設を進めております。2011年7月11日には、ERLを「持続可能な社会を実現する放射光」と位置付け、その実現に向けて計画を内外にアピールするための ERL シンポジウム 2011 を開催いたしました。

今回の第2回 ERL シンポジウムでは、第1部 (3 GeV ERL の新展開) と第2部 (持続可能な社会に向けて) の順に進めることを企画しました。第1部では、KEK の鈴木機構長、スタンフォードの Keith Hodgson 博士をはじめとする世界的な研究者の皆様、そして文部科学省をはじめとする来賓の皆様に ERL 建設に向けてのメッセージを頂く予定です。第2部 (持続可能な社会に向けて) では、昨年度のノーベル化学賞を受賞された「根岸英一先生」に特別基調講演「d-Block 遷移金属触媒が 21 世紀を救う」を賜ります。その特別基調講演の後、持続可能な社会に向けて次世代放射光 ERL に寄せる期待、ERL で展開されるであろうサイエンスやその取組みなどを、第一人者でおられる方々にご講演頂く予定です。

**主催:** KEK ERL 計画推進室・KEK 物質構造科学研究所

**会期:** 2012年3月14日 (水)

**場所:** つくば国際会議場 (エポカルつくば)

茨城県つくば市竹園 2-20-3

**参加申し込み方法:**

ホームページ ([http://pfwww.kek.jp/ERLoffice/erl\\_sympto/02/index.html](http://pfwww.kek.jp/ERLoffice/erl_sympto/02/index.html)) より参加申込フォームにてお申し込み下さい。

**参加費:** 無料

**懇親会:** 3月14日 (水) 19:00

会場: つくば国際会議場 (エポカルつくば)

会費 (予定): 6000円 (一般), 3000円 (学生)

**プログラム (予定):**

【3月14日 (水)】

12:00- 受付開始

13:00-14:00 第1部 3 GeV ERL の新展開

鈴木厚人 (KEK 機構長)

Keith Hodgson (SSRL) +Video Letters

文部科学省来賓挨拶

14:00-18:55 第2部 持続可能な社会にむけて

特別基調講演 「d-Block 遷移金属触媒が 21 世紀を救う」

根岸英一 (Purdue University, Department of Chemistry)

「次世代放射光 ERL の光源特性とサイエンス」

河田 洋 (ERL 推進室/KEK)

「生命科学における課題と次世代放射光への期待」

浅島 誠 (産業技術総合研究所)

「Green Sustainable Industrial Chemistry への取り組み

—持続可能な社会にむけた GSC 技術実用化の課題—」

瀬戸山 亨 (三菱化学科学技術研究センター)

「省電力デバイス材料開発と量子ビーム科学」

有馬孝尚 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)

「環境・資源科学を支える放射光」

高橋嘉夫 (広島大学大学院理学研究科)

「新エネルギーを担うキャリアダイナミクスのリアル

タイム観測」

松田 巖 (東京大学物性研究所)

まとめ

19:00 ERL シンポジウム・PF シンポジウム合同

懇親会 (つくば国際会議場)

**第2回 ERL シンポジウムに関するご意見ご要望の連絡先:**

[erl-sec@pfqst.kek.jp](mailto:erl-sec@pfqst.kek.jp)

**第2回 ERL シンポジウム実行委員:**

足立伸一 (委員長), 河田洋, 平野馨一, 中尾裕則, 雨宮健太, 野澤俊介

## 第29回 PF シンポジウム開催のご案内

PF シンポジウム実行委員長 川崎政人

前号でもお知らせしましたとおり、第29回 PF シンポジウムは、2012年3月15日 (木) ~ 16日 (金) に開催されます。前回同様、つくば国際会議場 (エポカルつくば) での開催となりますので、皆様奮ってのご参加を宜しくお願い致します。

PF は今年3月に放射光発生 30 周年の節目を迎えます。16日にはその記念講演を予定しております。同じ日の PF 懇談会総会では懇談会の新しい体制のスタートに向けた議論が行われます。また、今回も、この機会にユーザーグループミーティングが開催できるよう、会場を用意させていただきます。

PF シンポジウムへの参加申し込み方法、プログラム等は PF ホームページに掲載していますのでご参照下さい。皆様の積極的なご参加を是非お願い致します。

**主催：**放射光科学研究施設，PF 懇談会  
**会期：**2012年3月15日（木）～16日（金）  
**場所：**つくば国際会議場（エポカルつくば）  
茨城県つくば市竹園 2-20-3

**参加申し込み方法：**

ホームページ（<http://pfwww.kek.jp/pf-sympo/29/>）より参加申込フォームにてお申し込み下さい。

**参加費：**500円（PF 懇談会会員の方は無料です。）

**懇親会：**3月14日（水）19:00

会場：つくば国際会議場（エポカルつくば）

会費（予定）：6000円（一般），3000円（学生）

**プログラム：**

**[3月15日（木）（1日目）]**

08:30- 受付開始

09:00-10:20 施設報告 [座長：川崎政人]

09:00-09:05 所長挨拶（下村 理）

09:05-09:45 施設長報告（若槻壮市）

09:45-09:55 質疑・討論

09:55-10:05 構造生物学研究センター報告（加藤龍一）

10:05-10:15 構造物性研究センター報告（村上洋一）

10:15-10:25 質疑・討論

10:20-10:30 休憩

10:30-11:30 光源・加速器の開発状況と整備計画

[座長：小林幸則]

11:30-13:00 昼食

13:00-13:10 文部科学省来賓挨拶 [座長：下村 理]

13:10-14:40 招待講演

「放射光を利用したポリオキソメタレート集合状態の研究」尾関智二（東京工業大学）

「トポロジカル絶縁体の高分解能角度分解光電子分光」佐藤宇史（東北大）

「構造生物学のパラダイムシフトー花成ホルモン受容体の発見を例にー」児嶋長次郎（大阪大学）

14:40-15:00 休憩

15:00-16:00 PF/PF-AR ビームライン・測定装置の開発状況と整備計画 [座長：野村昌治]

16:00-17:15 ポスターセッション1（多目的ホール）

17:15-18:30 ポスターセッション2（多目的ホール）

18:30-20:30 ユーザーグループ会議（つくば国際会議場）

18:30-20:30 ユーザーグループ会議（つくば国際会議場）

**[3月16日（金）（2日目）]**

09:00-10:20 PF 将来光源 ERL 計画 [座長：河田 洋]

10:20-10:30 休憩

10:30-11:30 招待講演

「多重安定性金属多核錯体」

大塩寛紀（筑波大学）

「光電子分光による固体表面研究の展開：基礎研究から応用研究まで」

小澤健一（東京工業大学）

11:30-13:00 昼食

13:00-14:30 PF30周年記念講演 [座長：伊藤健二]

「放射光施設誕生の頃の裏話」高良和武

「挿入光源事始め」佐々木泰三

「The Photon Factory - Building on a Rich History for a Bright Future of Innovation and Discovery」Keith Hodgson (SSRL)

14:30-14:40 休憩

14:40-15:40 PF 懇談会総会

15:40-16:50 PF の運営についての意見交換

16:50-17:00 閉会

**第29回 PF シンポジウムに関するご意見ご要望の連絡先：**  
pf-sympo@pfqst.kek.jp

**第29回 PF シンポジウム実行委員（50音順・敬省略）：**

阿部 仁（PF），雨宮健太（PF），宇佐美徳子（PF），◎川崎政人（PF），小菅 隆（PF），近藤敏啓（お茶大），谷本育律（PF），濁川和幸（PF），平木雅彦（PF），山崎裕一（PF），吉田鉄平（東大），○渡邊信久（名大）（◎委員長，○副委員長）

## 平成24年度後期共同利用実験課題公募について

実験企画調整担当 宇佐美徳子

上記公募締切が下記のようにしております。

**S2型，G型，P型課題 平成24年5月4日（金）**  
**申請用の Web ページ** <https://pmsweb.kek.jp/k-pas>  
(S2型，G型，P型課題の受付開始は4月初旬の予定です。)

〆切時間は Web システムで設定されており，少しでも〆切をすぎますと受け付けられなくなりますので十分ご注意ください。また，今回は締切が休日のため，締切当日の対応は出来ません。そのため，KRS 登録情報の変更等は5月2日までに済ませて下さい。余裕を持って申請されるようお願いいたします。

外国からの申請でコンタクトパーソンが記載されていた場合は，事務方からコンタクトパーソンに連絡を取り，承諾の確認を行います。P型（予備実験・初心者実験）の申請に当たっては，事前に十分な時間的余裕をみた上で，実験ステーション担当者と技術的なことについて緊密に打ち合わせて下さい。

不明な点は下記までお問い合わせ下さい。

研究協力課共同利用係

Tel: 029-864-5126 Fax: 029-879-6137

Email: kyodo1@mail.kek.jp

共同利用研究推進室 小林克己

Email: katsumi.kobayashi@kek.jp

## 平成 24 年度前期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

放射光科学研究施設長 若槻壮市

物質構造科学研究所放射光科学研究施設（フォトン・ファクトリー）では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて1～2日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものです。年間6件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますのでご応募下さいませようお願いします。

### 記

1. 開催期間 平成 24 年 10 月～平成 25 年 3 月
2. 応募締切日 平成 24 年 6 月 15 日（金）  
〔年 2 回（前期と後期）募集しています〕
3. 応募書類記載事項（A4 判、様式任意）
  - (1) 研究会題名（英訳を添える）
  - (2) 提案内容（400 字程度の説明）
  - (3) 提案代表者氏名、所属及び職名（所内、所外を問わない）
  - (4) 世話人氏名（所内の者に限る）
  - (5) 開催を希望する時期
  - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名、所属及び職名
4. 応募書類送付先（データをメールに添付して送付）  
放射光科学研究施設 主幹秘書室 森 史子  
Email: pf-sec@pfiqst.kek.jp TEL: 029-864-5196

なお、旅費、宿泊費等については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します（1 件当たり上限 50 万円程度）。開催日程については、採択後に PAC 委員長と相談して下さい。

また、研究会の報告書を KEK Proceedings として出版していただきます。

## 先端研究施設共用促進事業「フォトン ファクトリーの産業利用促進」課題募集

平成 24 年 10 月～12 月期に利用開始するトライアルユース課題を募集しています。課題申請書の提出期限は平成 24 年 6 月 11 日（月）17 時です。採択された課題の利用有効期間は最長 1 年間で、年 3 回の光源運転期間（4 月～6 月、10 月～12 月、1 月～3 月）に、フォトンファクトリーの放射光研究施設を利用して実験することができます。

実験を希望される方は共用促進リエゾンにお問い合わせ下さい。詳細は <http://pfwww.kek.jp/innovationPF/> にも掲載しています。

共用促進リエゾン 阿刀田伸史

(Email: natoda@post.kek.jp, TEL: 029-864-5298)

## 「加熱昇温装置使用届」の書式一部変更 について

放射光科学系 加熱昇温装置検査担当  
小山 篤、兵藤一行

放射光科学研究施設に加熱昇温装置を持ち込んで使用する場合は、共同利用者支援システムから「加熱昇温装置使用届」の事前提出が必要となっています。4 月から、その書式の一部が変更される予定です。特に、加熱昇温装置の実験配置図、写真、カタログ等がファイルにてアップロードが可能となり、アップロードされない場合は届の提出が完了しませんのでご注意ください。詳細は、「PF のホームページ」(<http://pfwww.kek.jp/safety/heatsys.html>) をご参照ください。引き続き、安全な実験遂行、防災・防火へのご協力をよろしく申し上げます。

## 予 定 一 覧

2012 年

3 月 14 日	PF, PF-AR 平成 23 年第三期ユーザー運転終了
3 月 14 日	第 2 回 ERL シンポジウム（エポカルつくば）
3 月 15 日～16 日	第 29 回 PF シンポジウム（エポカルつくば）
4 月 12 日	PF 平成 24 年第一期ユーザー運転開始
4 月 16 日	PF-AR 平成 24 年第一期ユーザー運転開始
4 月 27 日	PF, PF-AR 平成 24 年第一期ユーザー運転停止
5 月 4 日	平成 24 年度後期共同利用実験課題公募締切（S2 型・G 型・P 型）
5 月 10 日	PF 平成 24 年第一期ユーザー運転再開
5 月 11 日	PF-AR 平成 24 年第一期ユーザー運転再開
6 月 15 日	平成 24 年度後期フォトン・ファクトリー研究会公募締切
6 月 29 日	PF, PF-AR 平成 24 年第一期ユーザー運転終了

# 運転スケジュール(April ~ July 2012)

E : ユーザー実験    B : ボーナスタイム  
 M : マシンスタディ    T : 立ち上げ  
 MA : メンテナンス    HB : ハイブリッド運転

4月	PF	PF-AR	5月	PF	PF-AR	6月	PF	PF-AR	7月	PF	PF-AR
1(日)			1(火)			1(金)			1(日)		
2(月)			2(水)			2(土)			2(月)		
3(火)			3(木)			3(日)			3(火)		
4(水)	STOP	STOP	4(金)	STOP	STOP	4(月)	HB	E	4(水)		
5(木)			5(土)			5(火)			5(木)		
6(金)			6(日)			6(水)			6(金)		
7(土)			7(月)			7(木)	MA/M	MA/M	7(土)		
8(日)			8(火)			8(金)			8(日)		
9(月)			9(水)	T/M		9(土)			9(月)		
10(火)	T/M		10(木)		T/M	10(日)	E	E	10(火)		
11(水)			11(金)			11(月)			11(水)		
12(木)			12(土)			12(火)			12(木)		
13(金)			13(日)	E	E	13(水)	B	B	13(金)		
14(土)		T/M	14(月)			14(木)	M		14(土)		
15(日)	E		15(火)			15(金)			15(日)	STOP	STOP
16(月)			16(水)	B	B	16(土)			16(月)		
17(火)		E	17(木)	M		17(日)	E	E	17(火)		
18(水)	B	B	18(金)			18(月)			18(水)		
19(木)	M		19(土)			19(火)			19(木)		
20(金)			20(日)	E	E	20(水)	B	B	20(金)		
21(土)			21(月)			21(木)	M	M	21(土)		
22(日)	E	E	22(火)			22(金)			22(日)		
23(月)			23(水)	B	B	23(土)			23(月)		
24(火)			24(木)	M	M	24(日)			24(火)		
25(水)			25(金)			25(月)	E	E	25(水)		
26(木)			26(土)			26(火)			26(木)		
27(金)			27(日)	E	E	27(水)			27(金)		
28(土)			28(月)			28(木)			28(土)		
29(日)	STOP	STOP	29(火)			29(金)			29(日)		
30(月)			30(水)	B	B	30(土)	STOP	STOP	30(月)		
			31(木)	M	E				31(火)		

スケジュールは変更されることがありますので、最新情報はPFホームページ(<http://pfwww.kek.jp/indexj.html>)の「PFの運転状況／長期スケジュール」(<http://pfwww.kek.jp/untentitlej.html>)をご覧ください。